

京都市基本計画策定推進本部 第2回本部会議 次第

日時：平成21年9月15日（火）

午後2時00分～午後3時00分

場所：消防庁舎7階作戦室

1 議題

（1）京都市基本計画策定方針（案）について

2 報告事項

（1）京都市基本計画審議会の概要

（2）未来の担い手・若者会議U35の概要

3 本部長指示

（配付資料）

- ・ 次第
- ・ 名簿
- ・ 配席図

資料1 「京都市基本計画策定方針（案）」

資料2 「京都市基本計画審議会の概要」

資料3 「未来の担い手・若者会議U35の概要」

参考資料 「次期京都市基本計画の策定の進め方」

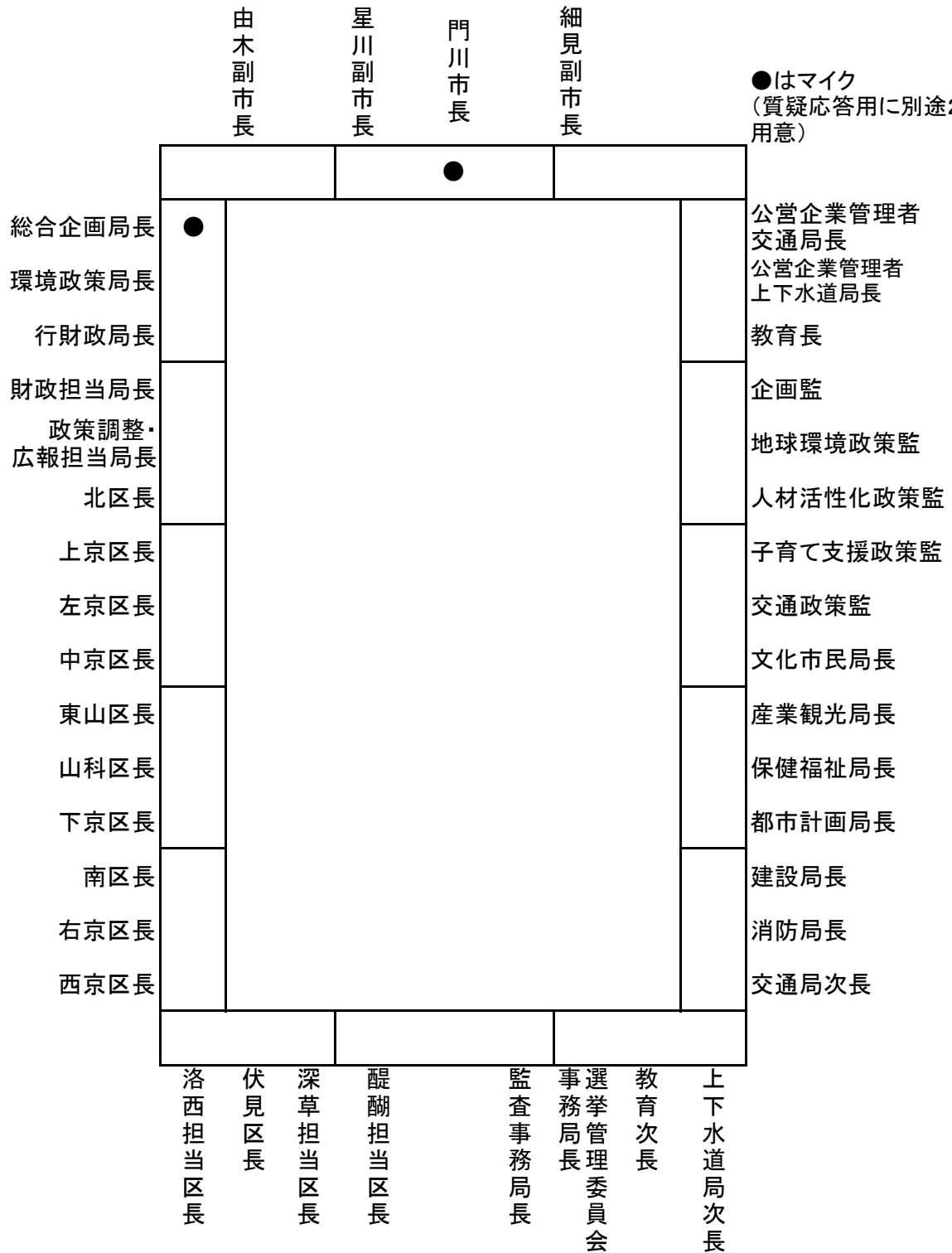
京都市基本計画策定推進本部 本部会議 名簿

	職 名	氏 名
本 部 長	市 長	門 川 大 作
副本部長	副 市 長	星 川 茂 一
	副 市 長	細 見 吉 郎
	副 市 長	由 木 文 彦
本 部 員	公営企業管理者交通局長	葛 西 宗 久
	公営企業管理者上下水道局長	西 村 京 三
	教 育 長	高 桑 三 男
	企 画 監	明 石 隆 夫
	地 球 環 境 政 策 監	大 島 仁
	人材活性化政策監	山 添 洋 司
	子育て支援政策監	今 井 豊 嗣
	交 通 政 策 監	水 田 雅 博
	環 境 政 策 局 長	坪 内 俊 明
	行 財 政 局 長	中 島 康 雄
	財 政 担 当 局 長	川 島 司
	総 合 企 画 局 長	西 村 隆
	政策調整・広報担当局長	塚 本 稔
	文 化 市 民 局 長	山 岸 吉 和
	産 業 観 光 局 長	森 井 保 光
	保 健 福 祉 局 長	浅 野 義 孝
	都 市 計 画 局 長	田 辺 眞 人
	建 設 局 長	山 崎 糸 治
	消 防 局 長	三 浦 孝 一
	交 通 局 次 長	出 口 博 一
	上 下 水 道 局 次 長	太 田 達 也
	教 育 次 長	在 田 正 秀
	選挙管理委員会事務局長	林 田 秋
	監 査 事 務 局 長	廣 田 吉 昭
	人 事 委 員 会 事 務 局 長	笠 松 恒 洋
	北 区 長	山 内 秀 顯
	上 京 区 長	北 條 和 仁
	左 京 区 長	山 内 清
	中 京 区 長	和 田 隆 夫
	東 山 区 長	荒 木 陽 子
	山 科 区 長	西 出 義 幸
	下 京 区 長	西 川 隆 善
	南 区 長	岡 山 佳代子
	右 京 区 長	久保田 敏 和
	西 京 区 長	古 川 幸 隆
	洛 西 担 当 区 長	水 口 重 忠
	伏 見 区 長	北 島 誠 一
	深 草 担 当 区 長	岡 田 秀 人
	醍 醐 担 当 区 長	田 中 行 夫

(計 43名)

<京都市基本計画策定推進本部(第2回本部会議)配席図>

平成21年9月15日(火)
午後2時00分～
於 消防庁舎7階作戦室



(事務局席)

(事務局席)

<入口>

京都市基本計画策定方針（案）

1 策定の趣旨

本市は、平成13（2001）年から25年間のまちづくりの方針を理念的に示す「京都市基本構想」の下、今日的な社会経済情勢を踏まえ、地域主権時代のモデル都市を目指した今後10年間の京都の未来像と主要政策を明示する都市経営の基本となる計画として、次期京都市基本計画（以下「基本計画」という。）を策定する。

不透明感の強い混迷の時代にあって、未来の京都の在るべき姿、京都の選択を大局的かつ的確に分かりやすく示すことによって、「共汗」と「融合」をキーワードに、市民と行政とが目標、責任、行動を共有することが求められている。このため、基本計画は、単なる「行政計画」ではなく、市民と行政とが役割分担し、協働する「共汗型計画」として策定する。

策定に当たっては、①「徹底した市民参加と徹底した職員参加」、②「徹底した未来志向」、③「実現に向けた道筋を描く徹底した戦略性の追求」を重点とする。

また、京都市基本構想の下での同列・補完の関係にある各区基本計画と、十分な整合と連携を図る。

2 基本計画の構成

(1) 基本計画の期間

基本計画の期間は、平成23年度から10年間とする。

(2) 基本計画の名称

「共汗型計画」として、市民と共有する親しみやすい名称を、公募により定める。

(3) 基本計画の構成

「未来の京都創造研究会」報告書を踏まえ、次の構成を基本とする。

i 基本方針

- ・ 基本計画の在り方
- ・ 都市経営の理念
- ・ 検討の視点・背景

ii 京都の未来像と重点戦略

iii 分野別方針

iv 行政経営の大綱

v 基本計画の推進体制や点検・評価の方法

3 基本計画の策定体制

(1) 京都市基本計画審議会の設置

学識者をはじめ、各種団体の代表者や公募による市民など各界各層の方々に構成される京都市基本計画審議会（以下「審議会」という。）を設置し、徹底した議論により知恵と汗で基本計画案を練り上げる。

審議会には、基本方針及び京都の未来像と重点戦略などを審議するため、「融合委員会」を設置する。

また、効率的に議論を行うため、4つの「共汗部会」を設置する。

- ・ うるおい部会：環境，市民生活，文化など
- ・ 活性化部会：産業，観光，行政経営など
- ・ すこやか部会：福祉，保健，教育など
- ・ まちづくり部会：都市計画，住環境，都市基盤など

(2) 庁内の策定体制

京都市基本計画策定推進本部を設置し、共汗と融合の視点に立つ全庁を挙げた徹底した議論を行うとともに、活発な審議会運営に向けた審議材料の作成など適切な対応を行う。

(3) 市民参加，市会での審議

「未来の京都創造研究会」からの報告や「1万2千人市民アンケート」の結果をはじめ、設置予定の「未来の担い手・若者会議U35」の意見や基本計画案に対するパブリック・コメントなどの市民意見を最大限に反映させる。

策定過程の節目において市会へ検討状況を報告し、市会における十分な審議の結果を、計画の策定に反映させる。

(4) 策定の時期

審議会から答申を受け、平成22年中に市会の議決を得て策定する。

「京都市基本計画審議会」の概要

1 設置目的

京都市基本計画について，市長の諮問に応じ，調査及び審議するため設置するものであり，徹底した議論により知恵と汗で基本計画案を練り上げていただく。

2 組織

学識者や各種団体・NPOの代表者，公募市民など各界各層の方々70名で構成

(1) 総会

全委員で構成し，全体的方針の確認，計画案の取りまとめを行う。

(2) 融合委員会

正副会長，正副部会長等で構成し，基本方針，京都の未来像・重点戦略の検討及び計画の全体調整等を行う。

(3) 共汗部会

以下の4つの部会を設置し，各分野別方針の検討等を行う。

部会名	検討対象分野
うるおい部会	環境，市民生活，文化など
活性化部会	産業，観光，行政経営など
すこやか部会	福祉，保健，教育など
まちづくり部会	都市計画，住環境，都市基盤など

3 今後のスケジュール

平成21年10月5日（月）	第1回総会
（	平成21年10月5日（月）午前10時～正午
	京都全日空ホテル 平安の間
平成22年 4月頃	第1次案の作成
9月頃	第2次案の作成
11月頃	答申

京都市基本計画審議会委員委嘱予定者名簿
(50音順, 敬称略, 平成21年9月15日現在)

- ・ あきづき 秋月 けんご 謙吾 京都大学大学院公共政策連携研究部教授
- ・ あさおか 浅岡 みえ 美恵 NPO法人気候ネットワーク代表, 弁護士 (京都弁護士会から推薦予定)
- ・ あさはら 朝原 のぶはる 宣治 北京オリンピックメダリスト, 大阪ガス株式会社
- ・ あさり 浅利 みすず 美鈴 京都大学環境保全センター助教
- ・ あそう 麻生 けいこ 圭子 エッセイスト
- ・ あぼ 安保 ちあき 千秋 弁護士 (京都弁護士会から推薦予定)
- ・ あらまき 荒牧 あつこ 敦子 社団法人認知症の人と家族の会京都府支部代表
- ・ いけのぼう 池坊 ゆき 由紀 華道家元池坊次期家元
- ・ いしだ 石田 すてお 捨雄 株式会社京都環境保全公社取締役会長
- ・ いたくら 板倉 ゆたか 豊 西京区基本計画策定審議会議長, 京都精華大学人文学部環境社会学科教授
- ・ いちかわ 市川 みつぐ 貢 北区基本計画策定懇談会座長, 京都産業大学経営学部教授
- ・ いぬい 乾 こう 亨 立命館大学産業社会学部教授
- ・ いわい 岩井 よしや 吉彌 元京都大学大学院農学研究科教授
- ・ うえむら 上村 たえこ 多恵子 詩人, 京南倉庫株式会社代表取締役社長
- ・ えがしら 江頭 せつこ 節子 弁護士 (京都弁護士会から推薦予定)
- ・ えんどう 遠藤 ゆり 有理 公募委員
- ・ おいけ 尾池 かずお 和夫 財団法人国際高等研究所所長
- ・ おおしま 大島 さちこ 祥子 スーク創生事務所代表, 楽洛まちぶら会事務局
- ・ おおまえ 大前 えみ 絵美 公募委員
- ・ おだ 織田 なおふみ 直文 山科区基本計画策定委員会座長, 京都橘大学現代ビジネス学部都市環境デザイン学科教授
- ・ おばた 小幡 まさお 正雄 公募委員
- ・ おぼろ 龍谷 ひさし 壽 上京区基本計画策定委員会委員長, 同志社女子大学名誉教授
- ・ かじた 梶田 しんしょう 真章 本山獅子谷法然院貫主
- ・ かしはら 柏原 やすお 康夫 株式会社京都銀行頭取, 社団法人京都市観光協会会長, 社団法人京都府観光連盟会長
- ・ かずさ 上総 しゅうへい 周平 国土交通省近畿地方整備局長
- ・ かとう 加藤 ひろし 博史 龍谷大学短期大学部社会福祉科教授
- ・ かも 加茂 みどり みどり 大阪ガス株式会社エネルギー・文化研究所主任研究員
- ・ かわさき 川崎 まさし 雅史 京都大学大学院工学研究科教授
- ・ かわむら 河村 りつこ 律子 立命館大学国際関係学部国際関係学科准教授
- ・ こじま 小島 ふさえ 富佐江 NPO法人京町家再生研究会理事・事務局長
- ・ さいとう 齊藤 おさむ 修 京都新聞社代表取締役社長
- ・ しげた 繁田 まさこ 正子 京都府立医科大学大学院医学研究科地域保健医療疫学講師
- ・ しげやま 茂山 せんざぶろう 千三郎 大蔵流狂言師
- ・ しのはら 篠原 そういち 総一 同志社大学大学院経済学研究科教授

- ・ すがはら 菅原 さと子 こ 社団法人京都市私立幼稚園協会前副会長
- ・ そん みへん 孫 美幸 立命館大学大学院社会学研究科博士後期課程
- ・ たかしま まなぶ 高嶋 学 京都府政策企画部長
- ・ たか だ みつ お 高田 光雄 京都大学大学院工学研究科教授
- ・ たけした よし き 竹下 義樹 社団法人京都市身体障害者団体連合会副会長， 弁護士(京都弁護士会から推薦予定)
- ・ たていし よし お 立石 義雄 京都商工会議所会頭
- ・ た な か しょう 田中 翔 公募委員
- ・ た な か せい じ 田中 誠二 学校法人大和学園学園長
- ・ たにぐち ともひろ 谷口 知弘 中京区基本計画策定委員会座長， 同志社大学大学院総合政策科学研究科教授
- ・ つかぐち ひろし 塚口 博司 立命館大学理工学部都市システム工学科教授
- ・ つじ とし こ 辻 俊子 公募委員
- ・ つどめ まさとし 津止 正敏 南区基本計画策定委員会代表， 立命館大学産業社会学部現代社会学科教授
- ・ ど い つとむ 土井 勉 右京区基本計画策定委員会座長， 神戸国際大学経済学部都市環境・観光学科教授
- ・ とがし 富樫 ひとみ 公募委員
- ・ なかがみ けんいち 仲上 健一 下京区基本計画策定委員会座長予定者， 立命館大学政策科学部政策科学研究科教授
- ・ ながや ひろひさ 長屋 博久 京都市P T A連絡協議会前副会長
- ・ にいかわ たつろう 新川 達郎 未来の京都創造研究会座長， 同志社大学大学院総合政策科学研究科教授
- ・ にしおか しょうこ 西岡 正子 佛教大学四条センター所長・教育学部教育学科教授
- ・ にしむら あけみ 西村 明美 柊家株式会社取締役
- ・ にしわき えつこ 西脇 悦子 京都市地域女性連合会会長
- ・ はしづめ しんや 橋爪 紳也 伏見区基本計画策定委員会座長予定者， 大阪府立大学観光産業戦略研究所長
- ・ はまさき か な こ 濱崎 加奈子 伝統文化プロデュース連R E N代表
- ・ はら たけし 原 健 社会福祉法人京都市社会福祉協議会会長
- ・ せいいち 平井 誠一 京都市未来まちづくり 100 人委員会代表幹事， 株式会社西利代表取締役専務
- ・ ふじい さとし 藤井 聡 京都大学大学院工学研究科教授
- ・ ふじた あきこ 藤田 晶子 株式会社京都リビング新聞社営業・編集統括マネージャー
- ・ ほそだ かずみ 細田 一三 日本労働組合総連合会京都府連合会事務局長
- ・ ほりば あつし 堀場 厚 京都経済同友会特別幹事， 株式会社堀場製作所代表取締役会長兼社長
- ・ まつやま だいこう 松山 大耕 未来の担い手・若者会議U 3 5 議長， 妙心寺塔頭・退蔵院副住職
- ・ みつもと だいすけ 光本 大助 公募委員
- ・ むねた よしふみ 宗田 好史 次代の左京まちづくり会議座長， 京都府立大学大学院生命環境科学研究科（環境科学専攻）准教授
- ・ むらい のぶお 村井 信夫 各区市政協力委員連絡協議会代表者会議幹事
- ・ もとむら てつろう 本村 哲朗 公募委員
- ・ もり よういち 森 洋一 社団法人京都府医師会会長
- ・ やまうち い ほ こ 山内 五百子 社団法人京都市保育園連盟常任理事
- ・ やまおり てつ お 山折 哲雄 東山区基本計画策定委員会座長， 宗教学者

（計 7 0 名）

京都市基本計画審議会委員構成

1 全体

市民、企業など多様な主体と行政とが役割分担と協働でまちづくりを進める指針となる「共汗型計画」として策定するのに相応しく、各分野の専門家の方々とともに、経済界や福祉、教育、まちづくりなど、実際に現場で汗をかいていただいている方々にも出来る限り参画していただくこととした。

委員総数	学識者	各種団体代表等	各区基本計画策定委員会等の代表	行政機関	公募委員
70名	15名 (21%)	34名 (49%)	11名 (16%)	2名 (3%)	8名 (11%)

2 性別

できる限り多くの女性委員を登用するように努めた。

男性：45名、女性：25名、女性比率35.7%（現行基本計画策定時25.6%）

3 年齢

各世代のバランスに配慮しつつ、出来る限り若手の登用に努めた。

平均年齢53.7歳（現行基本計画策定時：55.7歳）

年代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
人数	1名	8名	13名	25名	19名	4名

4 学識者、各種団体代表等

広範に渡る審議内容を踏まえ、幅広い分野からの登用を図るとともに、各分野別計画等を策定するために設けた審議会のメンバーをできる限り登用することで、既存又は現在策定中の分野別計画等との整合性を図ることとした。

5 各区の基本計画策定委員会等の代表

京都市基本計画と各区の基本計画の策定に当たり、十分な整合と連携を図るため、各区の基本計画策定委員会等の代表の方に、御参画いただくこととした。

6 行政機関

市の権限外でも京都市域のことについて検討していただく必要があることから、国（近畿地方整備局長）と京都府（政策企画部長）からも御参画いただくこととした。

7 公募委員

平成21年6月18日から7月17日に掛けて、応募を呼び掛けたところ、76名の方から応募があった。選任に当たっては、新川達郎未来の京都創造研究会座長のほか、本市職員（政策企画室長、京都創生推進部長）による選考委員会を設置し、書類審査及び面接審査を行い、男女各4名の方に御参画いただくこととした。

「未来の担い手・若者会議U35」の概要

1 設置目的

若者ならではの観点から、京都市基本計画（以下「基本計画」という。）について意見を提出するとともに、基本計画の策定過程において広範な市民参加を得るために京都市が実施する事業を支援していただく。

2 役割

- （1）基本計画に盛り込むべき内容に関する提案のとりまとめ
- （2）基本計画の策定に係る市民参加事業の実施のサポート（例：シンポジウムの開催）
- （3）基本計画審議会の審議内容などを市民の皆様に分かりやすくお伝えするためのサポート（例：ビジュアル化した媒体の製作協力）

3 組織

- （1）概ね18歳以上35歳未満の若者26名で構成
- （2）京都の各界で活躍する方々と若者提案事業入賞者の中から選定

4 今後のスケジュール

平成21年 9月24日（木） 第1回総会

（平成21年9月24日（木）午後3時30分～5時30分）
京都御池創生館 地下1階研修室

12月頃 意見の提出

<以降、平成22年度末まで随時活動>

「未来の担い手・若者会議U35」委員委嘱予定者名簿

(50音順, 敬称略, 平成21年9月15日現在)

- ・ あきやま しょう 秋山 翔 第7回京都学生祭典実行委員会実行委員長, 立命館大学3回生
- ・ いいだ さとし 飯田 哲史 NPO場とつながりラボ home's vi 事務局副理事
- ・ いのうえ ようこ 井上 葉子 京舞井上流
- ・ かわはら ちかよ 川原 ちかよ α -STATION DJ
- ・ かん いんしん 簡 吟馨 留学生, 京都大学大学院1回生
- こしむら みほこ 越村 美保子 株式会社越村染工場, びわこ学院大学短期大学部非常勤講師
- ・ ささおか りゅうほ 笹岡 隆甫 未生流笹岡次期家元
- ・ さとう ひさゑ NPOアート・プランまぜまぜ代表
- ・ せこ かずき 世古 和希 「私と京都のマニフェスト」優秀賞受賞者
- ・ たけうち こういち 竹内 弘一 KBS京都キャスター
- ・ なかはな まこと 中鼻 真箏 祇園甲部歌舞会芸妓
- ・ にしむら ひろかず 西村 寛和 京都商工会議所青年部理事, 株式会社藍ぜん取締役
- ・ ニモ・グラスマン 株式会社庵オリジン事業部マネジャー
- ・ のぞえ みきお 野添 幹雄 「私と京都のマニフェスト」優秀賞受賞者
- ・ ひらい よう 平井 陽 「京(みやこ)・未来予想図」市長賞受賞者
- ・ ひらおか さつき 平岡 さつき 株式会社リーフ・パブリケーションズ編集部
- ・ ひらつか かずま 平塚 一磨 「私と京都のマニフェスト」優秀賞受賞者
- ・ ふかだ ゆうし 深田 雄志 日本患者学会(ブルーバード)代表理事
- ・ ふじかわ ゆうすけ 藤川 祐輔 政策系大学・大学院研究交流大会実行委員, 立命館大学2回生
- ・ ふじた たくや 藤田 卓也 「私と京都のマニフェスト」優秀賞受賞者
- ・ まつだ ゆい 松田 ゆい 株式会社京都新聞社編集局社会報道部記者
- ・ まつむら きゆうこ 松村 幸裕子 ユースACTプログラム実行委員会事務局長, 大阪教育大学大学院2回生
- ◎ まつやま だいこう 松山 大耕 妙心寺退蔵院副住職
- やすだ ともや 安田 智也 京都造形芸術大学講師
- ・ やまぐち ひろのり 山口 洋典 同志社大学准教授, 應典院主幹
- ・ ゆあさ やすよ 湯浅 靖代 「私と京都のマニフェスト」市長賞受賞者

◎…議長, ○…副議長 (いずれも市長が指名)

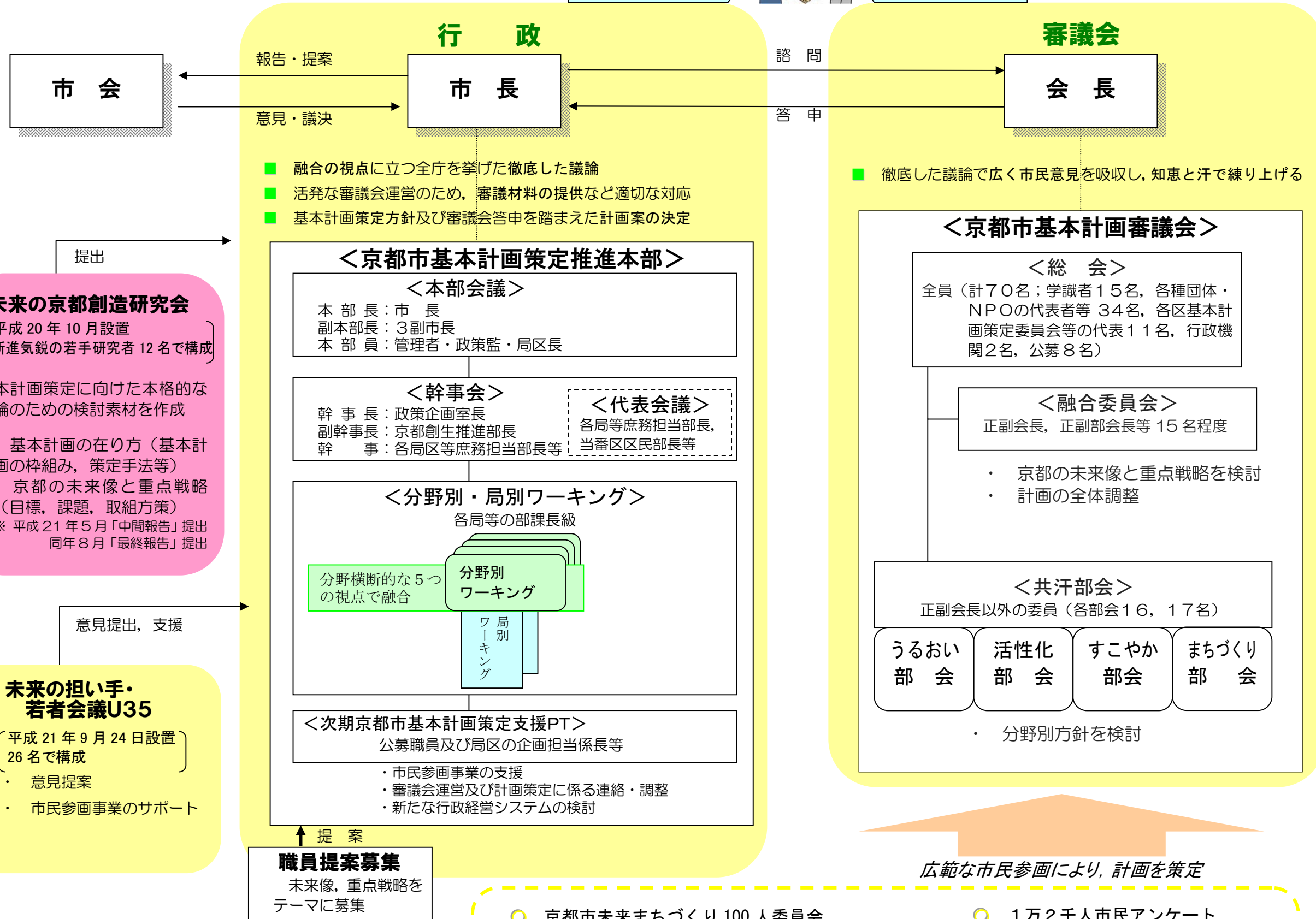
次期京都市基本計画の策定の進め方

<参考資料>

徹底した
職員参加



徹底した
市民参加



次期京都市基本計画とは

- ・まちづくりの方針を理念的に示す京都市基本構想のもと、今日的な社会経済情勢を踏まえ、今後10年間の京都の未来像と主要政策を明示する市政運営の基本となる計画
- ・平成22年中に市会の議決を経て策定

市基本計画の策定スケジュール

平成21年7月10日
・第1回本部会議の開催

平成21年9、10月
・次期基本計画策定方針の決定
・基本計画審議会の設置（10月5日）

▼部会等を設置し、基本計画策定に向けた審議を開始

平成22年4月頃
・第1次案の作成

平成22年9月頃
・第2次案の作成

平成22年11月頃
・答申

基本計画案を市会へ付議



連携

各区基本計画の策定

- ・基本構想に基づく各区の個性を生かした魅力ある地域づくりの指針となる計画
- ・区基本計画策定委員会を設置し、平成22年度内に策定